

未来に架かる虹、

新阿蘇大橋

特集2



2016年4月に熊本県一帯に大きな被害をもたらした熊本地震。特に阿蘇地域は山の斜面があちこちで崩壊し、地域のシンボルであった阿蘇大橋が崩落するなど大きな被害を受けた。しかし、約5年の間に急ピッチで復旧が行われ、3月7日には南阿蘇村に「新阿蘇大橋」が完成し、「国道325号 阿蘇大橋ルート」が開通。熊本市と南阿蘇村、高森町、阿蘇市など地域をスムーズに繋ぐ新たなルートが生まれた。希望の架け橋とも言える「新阿蘇大橋」の開通を喜ぶ地元の人々の声とともに、橋が架けられた南阿蘇村エリアの見どころなどを紹介しよう。

「新阿蘇大橋」の開通を 待ち望んだ人々

震災によって広範囲に大きな被害があった南阿蘇村。あれから5年の間、復興に向けて事業を守り、暮らしを続けてきた地元の人々は「新阿蘇大橋」の開通に何を思うのだろうか。観光業、飲食店、物販店など、さまざまな分野の人々に橋の開通に期待することや復興に対する思いを聞いた。

町のあちこちに
新しい風景が
生まれています



丸野石油
店長 丸野 隆大さん

丸野さんが勤務するのは新阿蘇大橋に繋がる国道57号線沿いにあるガソリンスタンド。この道は崩落した旧阿蘇大橋に続く道でもある。「地震があった時は熊本市内で働いていましたが、地元の助けになればと帰郷しました。57号線はずっと通行止めだったので、当初は利用客のほとんどが工事車両。その後、徐々に地元の方も戻ってきました。気が付くと同級生の家があった場所が更地になったりして、寂しい気持ちになることもあります。一方で新しい家や施設が誕生しています。開通した橋も南阿蘇村の新しい風景の一つ。大きな希望だと感じています」。



「逆境も楽しく乗り切りたかったです」
給油記念として販売しているUターンステッカー(左)。昨年の秋に57号線が復旧した後は直進の矢印が追加された(右)



SNSを活用し「南阿蘇村の今」を伝える丸野さん。ネット上で知り合った仲間たちとオリジナルグッズの制作も行っている

■丸野石油
熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野 182・2
☎0967・68・0019
7:30～18:30
休 日曜、年末年始

「当たり前」って
実はありがたいんですよ



天然酵母パンの店 ラヴィ
オーナー 夏井 光長さん

山の中に隠れるように店を構える人気店。全粒粉を石臼で挽いて、天然酵母で生地を発酵させ焼き上げるという、すべて手作業で仕上げるこちらのパンは地元だけでなく全国にファンを持つ。店舗に加え、道の駅でも販売され観光客にも人気だ。「地震が起こったすぐ後に工房を再開したのですが、道の駅まで出るための道路が崩落していたため、納品するパンを工事用の一輪車に積んで歩いて車が通行可能な国道沿いまで運びました。復旧するまで2年ほどなかったかな。日常的な風景は実はいがたいものだ」と気が付きましたね」。



「通信販売でお届けするお客様も多いのですが、新阿蘇大橋が開通すると久しぶりに直接来店してくださる方も多くなるかもしれません」と夏井さん



■天然酵母パンの店 ラヴィ
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 4703
☎0967・67・0646
9:30～16:00(ただし、パンが売り切れ次第終了)
休 木曜

「新阿蘇大橋」に
最も近いホテルに
リニューアル



阿蘇東急ゴルフクラブ
阿蘇キャニオンテラス&ロッジ
総支配人 吉野 和男さん

開通した新阿蘇大橋を見下ろす丘にある阿蘇東急ゴルフクラブ。クラブハウスが全壊し、コースのあちこちが地割れするなど大きな被害を受けた。「当初は廃業も覚悟していましたが地元の皆さまのご支援をいただき、何とか営業を再開することができました。再開を機に、受付からカートへのバッグの積込、清算に至るまでの全てをセルフで行う方式に変更。九州では先駆けとなるスタイルではないでしょうか。現在リニューアル中で、4月からはゴルフを楽しむお客様だけでなく、一般の方にもお楽しみいただける露天風呂、テラス、ホテルなどを備えた複合リゾートに生まれ変わります。客室から望む新阿蘇大橋と渓谷の絶景をぜひお楽しみください」。



浴場にはゴルフ場内にある源泉から温泉が引かれている。露天風呂から見える雄大な阿蘇外輪山が見事だ



客室はダブルやツインタイプのほかに、家族で利用できる和洋エキストラなども用意されている

カフェテリアでは、熊本の旬の食材を中心に使用した和洋の料理やランチタイムには施設の近くにある立野ダムをモチーフにした「ダムカレー」なども味わえる

■阿蘇東急ゴルフクラブ
阿蘇キャニオンテラス & ロッジ
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 4369・1
☎0967・67・1616
無休

花と笑顔で
お待ちしております



Café 75th St.
オーナー キザキ 真理子さん

キザキさんはアメリカで暮らした後に故郷の南阿蘇村に戻り、カフェの営業をスタートした。「最初の店は大雨被害で倒壊。その後に縁があつてこの場所に移転してきて、今度は地震の被害に遭ったんです。南阿蘇鉄道が被災して、まだ全線開通していないので、観光客がお見えにならないのが寂しいですね。でも、橋が開通したら車で来る方も増えるから楽しみにしているんですよ」と笑う。駅舎をギャラリーとして開放し、コンサートなども開催しているキザキさん。今年も菜の花やヒマワリを植えたいと、季節ごとに訪れる人のおもてなしの準備に余念がない。



アメリカで覚えたという名物の『パウンドケーキ』(250円)は人気のひと品



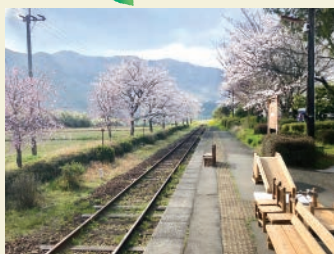
「店内にある窓は私にとって南阿蘇の季節の縁。ここから見える風景が大好きです」

■Café 75th St.(セブンティ フィフス ストリート)
熊本県阿蘇郡南阿蘇村白川 319・3 阿蘇白川駅内
☎080・3909・8631
9:00～17:00
休 火曜



スタート

A
南阿蘇鉄道長陽駅



「南阿蘇鉄道は現在、一部のみ運行中でこの長陽駅までは列車が来ていません。ですが、駅舎内のカフェは営業中。名物はシフォンケーキです。またホームではソメイヨシノを見ることができるので、まずは駅の風景を眺めてからスタートしましょう。」

コース2
長陽地区～免の石
エリア

[所要時間 2時間 30分]

春になり南阿蘇村の各地では花たちも競うように咲き誇り、見ごろを迎えつつある。花をめでながら歩くコース。

B
観音桜展望台



「南阿蘇鉄道中松駅の近くにある『一心行の大桜』が有名ですが、実は最近人気上昇中なのが『観音桜』です。阿蘇の山々を背景に咲く一本桜で樹齢は約90年ほどだと言われています。桜のある公園から登るとカルデラを一望できる展望台もあります。」

「野外劇場アスペクタ」も桜の名所。最も早く咲くのは「河津桜」。3月下旬頃までが見頃 ※MAPはP45を参照



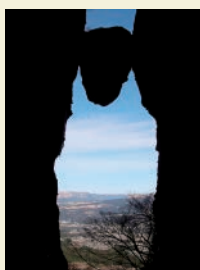
こんな場所も

(写真右)震災前の「免の石」。(写真左)震災後の様子が猫のフォルムに似ていることから、免の石は猫の鈴だった?とも噂されているとか

D

免の石

鳥の小塚公園から望む山の上に名所として知られる「免の石」が見える。岩肌に挟まった巨岩は残念ながら地震で落下してしまった。免の石と同等の大きさの岩が鳥の小塚公園には展示されている



※南阿蘇村エリアは現在も復旧工事が行われている場所も多く、期間によってはご紹介したルートや場所を利用できないことも

「新阿蘇大橋」開通記念ウォーキング

今回の案内人中島さんと一緒に開通した「新阿蘇大橋」を渡り、復興の進む周辺エリアと自然を体験するウォーキングイベントが下記の日程で開催される。

- 日 2021年5月13日(木)、16日(日)※小雨決行
- 所 「旧立野小学校」グラウンド(熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野1596/JR立野駅より徒歩約10分)に10:00集合(所要時間は約2時間)
- 料 1,000円 要予約。3日前までに申し込みが必要
- 問 090・8763・6167(南阿蘇ガイドクラブ/中島一美)
- ※催行人員/15名～45名迄(先着)※当日は歩きやすい服装と靴、マスクや飲み物、雨具の準備を



阿蘇一帯はドライブコースとして人気だが、雄大な景色を間近で感じながら歩くウォーキングもおすすめだ。南阿蘇鉄道の各駅や公園などを起点に2～3時間程度のお手軽阿蘇ウォーキングコースを、南阿蘇ガイドクラブの会長の中島一美さんと一緒に歩いてみた。

スタート

A
数鹿流崩之碑展望所

スタート地点は「数鹿流崩之碑展望所」。「ここは崩落した旧阿蘇大橋のあった場所です。現在も橋の一部が撤去されず、崖に残されたままの様子を見ることができます。熊本地震の被害の大きさを知る場所です。」



「ぶら下がった橋桁の撤去は現在の技術ではかなり困難なため、そのままにされていると聞いています」

B

阿蘇長陽大橋からの眺め



新阿蘇大橋
エリア

コース1

[所要時間 1時間 30分]

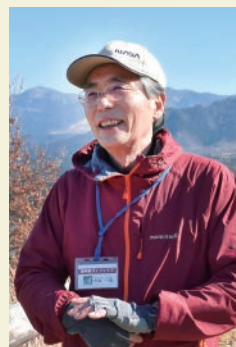
開通した「新阿蘇大橋」とその周辺を巡りながら進みつつある復興の様子を見学するコース。



1. 九州では珍しいスイッチバック方式で登る列車の姿が見られる
2. 展望所にある災害の大きさを伝える記念碑

ガイドさんと歩く

南阿蘇



南阿蘇ガイドクラブ
会長
中島 一美さん

C

ヨ・ミュール



「南阿蘇大橋」の東側にオープンした展望所「ヨ・ミュール」。現在、開通記念のスタンブラリーが行われている(P45を参照)。

D

新阿蘇大橋



長陽大橋側から見た「新阿蘇大橋」。渓谷を跨ぐ距離が約350mで全長は500mを超える巨大な橋だ。

橋をつくる

崩落した阿蘇大橋から南側に約600mほど、「黒川」が流れる深い渓谷を跨ぐように架けられた「新阿蘇大橋」。3月7日、地元はもとより、多くの人々の期待とともに開通した。国道57号と国道325号の分岐に位置し、南阿蘇村の立野地区と栃の木地区を525メートルで繋ぐ。大きな震災を経験した後に建設された橋にはどのような工夫が施されたのか、そしてその特徴について国土交通省の藤川真一さんに聞いた。

一日も早い復旧を目指し、さまざまな施工技術が採用されました



国土交通省
九州地方整備局
熊本復興事務所
工務第二課
課長 藤川真一さん

地域のシンボルであり、重要な生活道路であった旧阿蘇大橋が崩落したことは地元の人々にとって大きな痛手であったことは言うまでもない。橋のあった南阿蘇村はもちろん、阿蘇地域にとって橋の架け替えは必要不可欠なものであった。「熊本市内から大分方面へ向かう国道57号、そこから分岐して高森町、宮崎方面へ向かう国道325号。旧阿蘇大橋はその分岐部にあたり、阿蘇観光の玄関口として、また地域の方々にとって重要な生活道路でした。そのような重要な阿蘇大橋が一日も早く復旧されることを、強く望まれてい



工事は24時間体制で行われることも。「多くの関係者の努力により計画通りに進めることができました」



工事が進む新阿蘇大橋の現場を見学するために地元の小学生たちも訪れた。「復興の力強さ、長く愛着を持って橋を使って欲しい、また生活の基盤をつくる土木という職業にも興味を持って欲しいですね」と藤川さん



3. 施工ブロックを大型化し、ブロック数を減らしたことで作業効率が大幅に向上。橋桁の両端に見える超大型移動作業車で工事が行われた



1. 足場と型枠を一体化させたクライミング工法。型枠の撤去、再設置等がないため、時間、人員の省力化に繋がった
2. 写真の奥に見えるのが大型運搬設備インクラインの台車とレール。橋の両端に設置された現場は日本でも数えるほどだとか

ました。阿蘇大橋の復旧にあたっては、活断層対策など高度な技術が必要であるため、橋の管理者である熊本県にかわり、国土交通省が代行事業として復旧工事を行うことになったのです。有識者による技術検討会を設置し、架け替え位置の検討や構造の決定を行い、地震発生

同年11月には工事用道路の整備に着手しました」と藤川さん。それから約4年半で「新阿蘇大橋」は完成に至った。異例の速さで完成を迎えられたのは、工事に携わった多くの方々の知恵や努力、地元の協力があったからと藤川さんは続ける。「地域の方々が一日も早く日常を取り戻してほしい。そのため、工事はさまざまな工期短縮を図るための施工技術を採用するとともに、昼夜問わず工事を敢行。例えば、急峻な地形で風も強い条件の中で、インクラインを両岸に設置することで大量かつ効率的に資機材を運搬することが可能になりました。高い橋脚の施工においては、足場と型枠を一体化し、作業の効率化を図り、橋桁の張出架設においては、超大型移動作業車を用いることで、施工ブロックを大型化し、ブロック数を削減するなど、約1年4カ月の工期短縮を実現。日々変わっていく現場のスピード感を感じながら、安全で確実に作業を進めていく作業員の方々へ感謝ですね。橋そのものについても、将来的な地震発生に備えた機能回復性を高めた

構造的工夫がなされている。今後も発生する可能性のある地震に対し、推定活断層付近の橋梁を連続で造らずに独立させることで、橋梁全体への被害を最小限にとどめ、復旧の迅速化を図ることが可能となっているそうだ。

「工事を計画的に進める一方、地域の方に私たちの仕事を實際見て、理解していただき、興味を持っていただくことも、私たちの仕事でした。新阿蘇大橋のような大規模な事業を経験することは私たち技術者でも少なく、間近で工事の規模感や社会基盤の重要性を感じてもらえたらと、地元の小学生、中学生を対象に現場見学などを行いました。また、現場はいつも緊張感でいっぱいですが、子どもたちの期待を感じると、作業員や私たちもさらに元気をもらいましたよ。将来、子どもたちがこの新阿蘇大橋を誇りに思い、また、多くの方が利用して、阿蘇が地震の前以上に賑わったら嬉しいですね」



工事の合間に行った地元小学校での「出前講座」の様子。「新規で新阿蘇大橋のような大きな建造物を造ることは珍しいので、どのような工事が行われているのかを知ってもらいたいと企画しました」

日帰り温泉とデイキャンプ体験が楽しめる新スポット

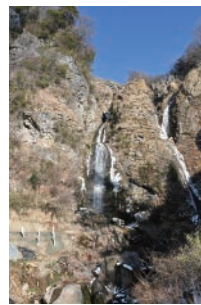
山間にある「垂玉温泉 山口旅館」は熊本地震で大きな被害を受けた施設の一つだ。名物の露天風呂は名瀑・金龍の滝の麓にあったが、崩落の可能性があることから封鎖され、旅館も震災以来休業を余儀なくされていた。しかし、今年4月に「滝とカフェと温泉と」をコンセプトにした立ち寄り湯スポット「瀧日和」としてリニューアルされる。新たに家族風呂やカフェ、金龍の滝を望む露天風呂を新設。また子ども連れにおすすめのデイキャンプブースや温泉の蒸気を使って地獄蒸し料理を体験できる設備なども登場。明治19年創業の老舗の新たな挑戦に注目が集まっている。

■垂玉温泉 瀧日和
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 2331 ☎0967・67・0006
4月中旬よりオープン

垂玉温泉は長い歴史があり、多くの人々に愛された名湯。この地を守ってきた先人たちが繋いできたバトンを受け継ぎながら、新しい楽しみ方を提案できればと考えています。



垂玉温泉 瀧日和
専務 山口 雄也さん



垂玉温泉のシンボルである「金龍の滝」



1. 滝と渓谷を臨む露天風呂と家族風呂が用意されている
2. 宿泊施設はないが、温泉を楽しんだ後には地元の食材を使った軽食やドリンクが楽しめる

阿蘇の自然や動物たちを物語へと紡ぐミュージアム

熊本出身の絵本作家である葉祥明氏と、弟・葉山祥鼎氏の作品を展示する美術館。来年で開館20周年を迎える。兄弟の幼い頃の思い出が詰まった大切な場所だという南阿蘇に美術館と散策コースを備えた庭を設けた。開館の際、主に開拓・整備を行ったのは、今も南阿蘇で創作を続けている館長の葉山氏で、彼の絵本の代表作である青い蜂「ブルー・ビー」をはじめ、登場するキャラクターはすべてこの地で出会った生き物たちだとか。展示スペースでは4カ月に1度ほど原画展が行われている。作品をじっくりと鑑賞した後はぜひ、扉を開けて散策路のある草原へ。葉山氏が着想を得ている大自然に抱かれてみよう。

■葉祥明阿蘇美術館
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 5988・20 ☎0967・67・2719
10:00～16:00(入館は15:30まで)
料 大人450円、中高生250円、小学生150円
休 天候などにより冬季には臨時休館する日がある



(写真上) 春は館のそばの草原の散策にぴったりの季節
(写真下) 葉山氏が生んだキャラクター「ブルー・ビー」にも出会える



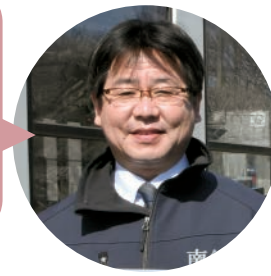
葉祥明阿蘇美術館
館長 葉山 祥鼎さん

この地に暮らす草木も動物も昆虫もすべてが美しい。私はいつかの場所に小規模ながら自然と人が穏やかに暮らせるユートピアを築きたいと考えているんですよ。

阿蘇の外輪山に囲まれた南阿蘇村エリアには大自然を体感できる施設が数多く点在している。絶景を走るトロッキ列車、大地のエネルギーに癒される温泉、阿蘇の大自然をモチーフにしたアート作品に出合う場所など…。心と身体を開放して南阿蘇を満喫しよう。

高森駅～中松駅間を走る南阿蘇鉄道のトロッキ列車運賃は大人往復1,400円(片道800円)、小人(3歳から小学生)は往復810円(片道460円)

高森駅では「鉄印帳」の記帳も行っています。また、南阿蘇鉄道をイメージした「あか牛せっけん」も発売中です。

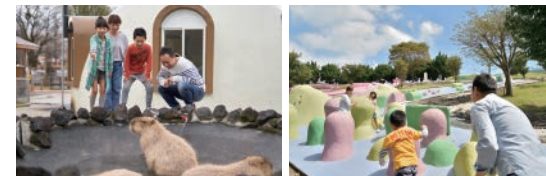


南阿蘇鉄道
総務課長 中川 竜一さん

■南阿蘇鉄道株式会社
熊本県阿蘇郡高森町 1537・2 ☎0967・62・0058

子どもから大人までみんなで健康づくり！

楽しく運動体験ができる「阿蘇元気の森」や、小さな動物たちに癒される「ふれあい動物王国」、モノづくり体験など、心と身体を健康にしてくれる施設がたくさん。



■阿蘇元気の森(阿蘇ファームランド)
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 5579・3
☎0967・67・2100(施設) ☎0967・67・3737(宿泊)
休 無休

料 【阿蘇元気の森】大人(中学生以上)1,600円、子ども800円(4歳以上)／【ふれあい動物王国】大人(中学生以上)900円、子ども600円(3歳以上)
※その他施設によって利用料は異なる。公式HPでは複数の施設が割引価格で利用ができる「日帰りプラン」なども用意されている(利用料金については変更する場合も)
asofarmland.co.jp

青空と田園の間を走るトロッキ 春風を頬に感じながら

南阿蘇村と高森町を繋ぐ「南阿蘇鉄道」。震災の影響で一時運休していたが、再び運行を開始。現在は高森駅～中松駅間という全線のおよそ半分程度の区間のみ走っているが、2023年の夏には鉄橋や軌道の補修が完了し全線開通する予定だ。

3月20日からは例年通り、今年もトロッキ列車が登場。短い時間ではあるものの、阿蘇の山々と田園風景を見ながらの列車の旅はほかでは味わうことのできない体験だ。ちなみに南阿蘇鉄道の全10駅のうち4駅の駅舎(運休中の区間も含む)には個性的なカフェが出店しているので、そちらにも立ち寄ってみよう。



特産のあか牛の牛脂を原料に、根子岳をかたどって作られた「南阿蘇鉄道 あか牛せっけん」各1,210円(税込)。高森駅のほか、オンラインショップで購入可能

初心者だって大歓迎！

幅広い年齢層に人気の乗馬体験が出来るスポット。牧場内での乗馬練習のあと外乗(馬に乗って牧場の外に散歩)に行くプランもある。敷地内にレストランや宿泊施設も併設。



■ブルーグラス
熊本県阿蘇郡高森町高森 2814 ☎0967・62・3366
9:00～17:00 休 木曜

大自然と遊ぶ
南阿蘇村

おすすめ
観光スポット



《南阿蘇村へのアクセス》

◎福岡市方面から

【車】 約 2 時間

福岡都市高速を利用し、九州自動車道へ。鳥栖 JCT を熊本方面に向かい、熊本 IC で下車。国道 57 号線を阿蘇方面へ

【電車】 約 2 時間

JR 博多駅より九州新幹線を利用し、熊本駅へ。熊本駅から豊肥本線に乗り換え、立野駅下車

■南阿蘇村の観光情報については

みなみあそ観光局(南阿蘇観光案内所)
熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石 2807(道の駅 あそ望の郷くぎの内)
☎0967・67・2222
9:00～17:00(年中無休)

新スポット「ヨ・ミュール」と 人気スポットを巡って賞品をゲット！

「新阿蘇大橋」の開通を記念してスタンプラリーを開催中。新阿蘇大橋展望所「ヨ・ミュール」と道の駅「あそ望の郷くぎの」「南阿蘇鉄道 高森駅」「道の駅 大津町」に設置してあるスタンプを専用の台紙に押すと、スタンプの数に応じて賞品がもらえるキャンペーン。

【期間】 開催中～2021 年 4 月 25 日(日)

【Aコース】
限定トートバッグ 抽選で 300 名にプレゼント
「ヨ・ミュール」スタンプ + スタンプ 1 個(合計 2 個のスタンプ)

【Bコース】
あか牛 抽選で 10 名にプレゼント
「ヨ・ミュール」スタンプ + スタンプ 3 個(合計 4 個のスタンプ)

新阿蘇大橋 スタンプラリー 検索



buy

復興を願う甘い祈り

『asohachi』

大きな被害の出たゴルフ場(P37)と同様に震災に遭った養蜂場が協力し、崩壊したゴルフクラブ内に巣箱を設置し採蜜。烏山椒の花から集めた清涼感のある甘さが魅力。



『asohachi』4,370 円(箱入り 2 個セット)。通販サイト「逸品おとりよせ」でも販売中

■阿蘇東急ゴルフクラブ 阿蘇キャニオンテラス & ロッジ
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 4369・1 ☎0967・67・1616
www.ippinotoriyose.jp

buy

100 年を超えて愛される素朴な味わい

『ニコニコ饅頭』



毎日早朝から手作りされている「ニコニコ饅頭」400 円(8 個入)

■ニコニコ饅頭
熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野 1576 ☎0967・68・0104
8:00～18:00(ただし、時間によっては饅頭が売り切れの場合も) 火曜

buy



『ドリンクヨーグルト』600 円(800ml)『プレーンヨーグルト』430 円(480ml)。お得なセットもある。電話注文も受付中

飲むヨーグルトもとろとろ

『阿蘇高原 ヨーグルト』

阿蘇に牧場を持つオオツカグループのヨーグルト。ジャージー種のミルクを使った味わいは濃厚。ドリンクタイプでもスプーンが必要なほどとろとろなのが特徴。

■ホテルグリーンピア南阿蘇
熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石 4411・9 ☎0967・67・2131
■アーデンホテル阿蘇
熊本県阿蘇郡南阿蘇村下野 147・10 ☎0967・35・1241

buy

見た目も美しい水色の幸せ卵

『雲海ブルーのたまご』

南阿蘇の大自然の中、平飼い環境で走り回って育つアローカナという品種の珍しい卵。材料がすべて国産のこだわり飼料を食べて産まれた卵は、栄養価も非常に高く濃厚な味わい。卵かけご飯がおすすめ。



『雲海ブルーのたまご』720 円(6 個入)。南阿蘇村の「道の駅 あそ望の郷くぎの」の売り切れ必至商品

■南阿蘇ケアサービス
熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石 2721・2 ☎0967・67・1606
www.minamiasocare.com/shop

buy

阿蘇の山の名を冠した銘酒

『れいざん』

阿蘇山系の水を使い日本酒を仕込む銘醸。現在、多くの新酒が登場している。『純米吟醸原酒 山』は南阿蘇村産の米を使った一献。穏やかな香りとふくよかな旨味は料理との相性が良い。



■山村酒造合名会社
熊本県阿蘇郡高森町高森 1645 ☎0967・62・0001
9:00～17:00(直売所)
休 お盆、年末年始 reizan.com

写真左は春の限定酒「雲山新酒 春待酒 ささにごり」1,200 円(720ml)。写真右の「純米吟醸原酒 山」1,800 円(720ml)は南阿蘇村内の酒販店で販売中

buy



ボリュームたっぷりの「あそ望 スペシャル」9,950 円(2 人前)をはじめ、メニューが豊富

阿蘇の一番人気を召し上がれ

『あか牛の館』

阿蘇の絶景を眺めながら名物の『あか牛』を使った焼肉やステーキが楽しめる。適度な脂身を含み、柔らかく赤身の旨味たっぷりの『あか牛』。精肉の販売も行っているのでお土産にも。

■あか牛の館
熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石 2815 ☎0967・67・0848
レストラン 11:00～16:30(OS16:00)、精肉販売 10:00～17:00
休 不定休

eat

地元フルーツたっぷりの
スイーツが人気 ◎めるこ洋菓子工房

南阿蘇の採れたてイチゴや熊本名産の柑橘・不知火、和栗などを使ったスイーツなど常時 20 種類以上の生菓子がケースに並ぶ。スイーツを購入すれば、隣接のカフェの利用も可能。



『苺のタルト』550 円、『不知火のタルト』500 円、『和栗のモンブラン』500 円

熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽坂の上 3765 ☎0967・65・8375
10:00～17:00 休 水・木曜

eat

大地が育んだやさしい
香りが魅力です

◎南阿蘇 TEA HOUSE 本店

南阿蘇で育ったレモングラスやカモミールなどを使用したブレンドをはじめ様々なハーブと野草茶が楽しめるお茶の専門店。本店限定のオリジナルブレンドも大人気。



本店限定「農園ハーブの南阿蘇ブレンド」1,296 円

熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字一関 1880・1 ☎0967・62・8135
10:00～17:00 休 木曜 kumamotokeiwa.com